Engineer プラットフォーム

未使用だったコアの半分の機能を実装

バックアップ転送、消えるメッセージ、編集・再送、確認済み招待、プロキシ、暗号化方針など、アプリケーションが未使用だったメッセージングコアの半分の機能に対応し、モックなしで実ライブラリに対して全テストを実行した。

9月 2026

アプリが未使用だったコアの半分の機能

状況. クライアントはコアの約半分しか使っていなかった。残りは端末間バックアップ、消えるメッセージ、編集・再送、確認済み招待、プロキシ、チャットの暗号化方針など、利用者が期待する機能だった。同時にC境界の未テスト領域であり、そこに所有権の誤りが潜むことのほうが危険だった。

課題. 未到達機能を動かして検査し、代用品でなく実ライブラリを使う必要があった。

行動. コアはモック禁止とした。Cのモックは開発者の想定を符号化するが、見つけるべき不備は想定が誤る場所なので、合格してもモックの証拠にしかならない。代わりに一時ディレクトリで実アカウントを作り、実際の戻り値を検証して各試験が状態を片づける。バックアップは実転送の状態機械と失敗経路、招待は実リンクの構築と解析を試すため、意味のある検査となった。下限は一括でなく層別にし、ラッパー84%、ユーティリティ75%、モデル65%とした。ポインターを触る層を最も厳しくし、保存プロパティ中心のモデルを平均のため水増ししない考えだった。

結果. 以前未到達だった半分を、実ライブラリ相手の試験で動かし、ラッパーに最も高いカバレッジ下限を設けた。実ライブラリは遅く、環境要因でも失敗し得るという、速度と決定性の代償がある。それは本当の理由で失敗できるための費用だった。

この経験をお客様のプロジェクトに

「未使用だったコアの半分の機能を実装」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 変更を検証し、リリースし、元に戻せる仕組みを整え、金曜の深夜ではなく火曜の午後にお客様へ届けられるようにします。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 未使用だったコアの半分の機能を実装 — アプリが未使用だったコアの半分の機能

サービスを見る お問い合わせ →

すでに対価を払うライブラリの一部しか使っていませんか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：macOSアプリケーションエンジニア。 関連する分野： バックエンド開発, API・システム連携, 自動化・CI/CD, 信頼性・バックアップ, セキュリティ および テスト・品質保証. こちらのサービスも得意としています バックエンド・API開発, DevOps・CI/CD自動化 および セキュリティ・アクセス管理.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

すでに対価を払うライブラリの一部しか使っていませんか？

「未使用だったコアの半分の機能を実装」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://platform.engineer.company/ja/portfolio/reached-the-unused-half-of-the-core/